



元気一杯、大声を出して 山びこ大会

〈優勝は中島弘治君!〉

まずまずの天気にもぐまれた今年の山開き、ちょうど町民ハイキングと重なり山頂は大勢の人で賑わい、一目中子供達の歓声が響きわたっていました。

広報 よいた

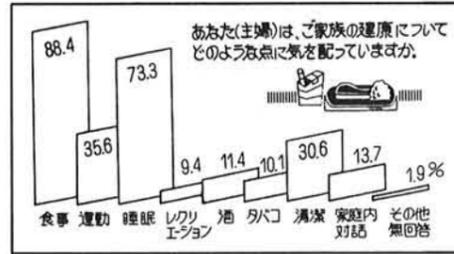
5月 No. 179

(昭和56年5月10日)

今月のページ

- フレッシュ1年生……2・3
- マイタウンよいた……4・5
- 生活のメモ……6・7
- 社会教育だより……8・9
- みんなのひろば……10・11
- グループ紹介……14

保健婦さんの10アドバイス



家族の健康管理

家族の健康管理は主婦の大切な役割の一つ。家庭の主婦はどんな点に一番気を配っているのだろうか。

調査によると食事や睡眠が圧倒的に上位を占めている。酒、タバコは主婦の力が及ばないのか、それともあきらめているのか低くなっている。

健康づくりの柱は、栄養、運動、休養である。来月号からこのコーナーでこの三つの柱を中心に「セルフ・チェック」ということで取りあげてゆきますので参考にして下さい。

③そのうちにやるではおそい健康づくり



ひまわりコーラス



「会員の声」小林セツさん
懐かしい歌、新しい歌、ピアノの音、是非お気軽に参加してみませんか。

練習日 月二回第一・三(金)
場所 仲町与板保育園
時間 夜八時～九時三十分

歌を歌う事は健康の秘訣

今夜も仲町保育園から、美しいハーモニーが聞こえてきます。ちょうどおじやました時は「知床旅情」の練習真最中。腹の底から声を出すと健康にもいいし、なによりストレス解消には最高という小林さん。もっと若い人からも入っ

てもらいたいので、ママさんコーラスからひまわりコーラスというサークル名に変更したそうです。

目下の所、秋の文化祭の発表が楽しみという二十数名の会員の皆さんです。

編集室



マ今月号は、フレッシュな新一年生の皆さんに、入学又は入社して一ヶ月たった現在の気持ちをインタビューしてみました。

暑からず寒からずこの季節は、勉強にスポーツに一番集中してやれる時ですよ。

マ広報よいたの表紙をお届けします。三年分位綴じれると思います。

地のグリーンは、たちばなの色をあらわしました。

= 人口 =	
(4月30日現在)	
男……3,826人	女……4,000人
計……7,826人(-15人)	
世帯数……1,813(+7)	
転入……29人	転出……46人
出生……5人	死亡……3人



取れたての果物のように フレッシュな



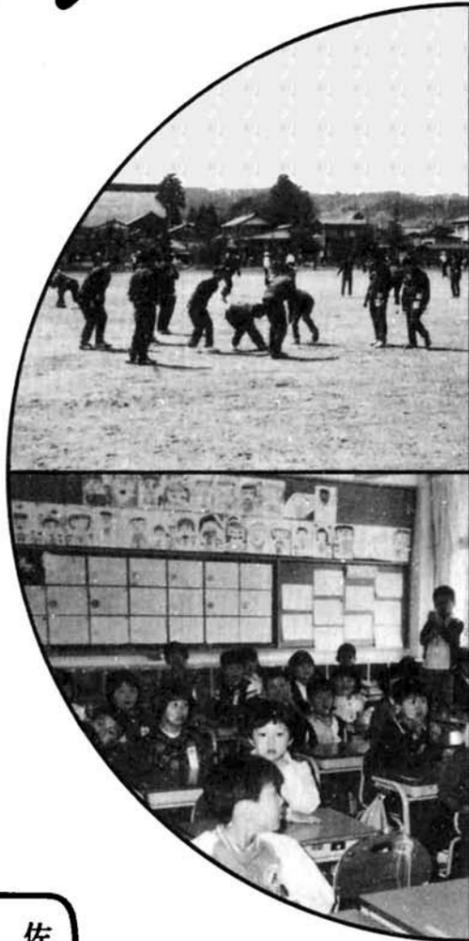
篠田 靖宏くん
(写板小一年)

おじさんから買ってもらったというランドセルで、毎日元気に登校してくる靖宏君。体育館で遊ぶ事が一番楽しく、給食ではパンが大好きだそうです。大きくなったら何になりたいですかと聞いたら、たぬきとトラップの選手になりたいです。とハキハキと答えてくれました。



長谷川あすかちゃん
(写板小一年)

やはり篠田君と同じく、広い体育館でいろんな事をして遊ぶのが好きというあすかちゃん。給食はおいしいので楽しみだそうです。担任の先生はやさしいですかと聞いたら、おっかないという正直な答がかえってきました。



今村 均君
(中部農協)

今春、東京の大学を卒業し、地元で就職した今村君。ちょうどインタビューに行った時は配達から帰ってきたばかりでした。今、車の免許を取りたてで、目下の所一番の目標とか。仕事の方はだいたいなれてきたが、まだ覚えなければならぬ事が一杯と、やる気満々。ラジコンと魚つりが趣味の好青年でした。



佐藤 健君
(写板高校一年)

さすがスポーツマン、元気のよい受け答えに、こちらでも感激。クラブはすぐ野球部に入ったそうで、中学では捕手でしたが、高校では外野をやりたいとの事。今年甲子園はどうですかと聞くと、なんとか行けそうですとたのもし返事。レギュラーめざしてファイト、ファイト。



川上綾子さん
(写板高校一年)

休憩時間の十分間に生徒集會室でインタビューしました。授業はだんだん難しくなる感じだけど、高校生活にもなれ、新聞部・美術部に入ったそうです。好きな科目は社会、ポイフレンドはと聞くと、まだアーと、一段と大きな声で否定する若さあふれる新一年生でした。

1年生登場

つい先日、真新しい制服姿やランドセルを背負い、新入生たちが校門をくぐってから早一ヶ月、緊張していた気持ちもようやく和らぎ新しい学校生活にもなれてきた頃です。そこで今月号は、幼稚園、小・中・高等学校そして社会人へとスタートしたフレッシュなフレッシュな新一年生にインタビューしてみました。



あだちなおこちゃん
(写板幼稚園)

毎日おばあちゃんに通園バスの所まで送ってもらうなおこちゃん。ぬいぐるみが大好きで、担任の松永先生は自分に似ているから好きだそうです。幼稚園に来るのが楽しくてしょうがないという感じの人気のなおこちゃんです。



ほしかつひこくん
(写板幼稚園)

幼稚園では、すべり台で遊ぶのが一番好きだそうです。担任の金井先生はやさしいから好きというかつひこ君。早く給食を食べたいなアと言っていました。



藤井佳子さん
(写板町外二ヶ町村水道企業団)

まだまだ上の人に言われた事しか出来ないけど、ようやく仕事にもなれてきたという藤井さん。趣味はレコードを聞く事好きな歌手は長淵剛、休みの日はドライブに行ったり、友達と買い物というヤングマン。この仕事は結婚しても続けられるから選びましたという、しつかり者の写板美人でした。



原 秀典君
(写板中一年)

広報一月号に登場してもらった時からわずか四ヶ月過ぎただけですが、つめ襟の学生服を着ると急に大人になった感じにビックリ。野球部に入部するそうで、将来は野球選手になりたいそうです。さっそく学級の委員長を命じられ、張りきっている原君でした。



堀 裕恵さん
(写板中一年)

中学校生活は小学校とまた違った感じで楽しいという堀さん。クラブ活動はバレー部に入るつもりだそうです。担任の先生はこわそうな感じだけど、やさしい所もありますと答えてくれました。

MY TOWN YOITA

緑豊かな城下町



この町に来たのはもう十年ぶりになる。
以前は屢釣りに黒川に来たものであったが、その時は与板の町並をただ静かな田舎町と感じていた。ところが、今度与板高等

〈与板高等学校長〉 広井日出太郎

学校に勤務することになり、公舎に住み一住民としてこの町を見ると、何となく愛着が感じられて来る。
隣近所の方々は実に親切である。与板は単なる静かな田舎町ではなく、そこに

ある町民全体の和やかな生活が直接膚に伝わって来るのである。
しかも、この頃は野鳥の囀りに目を覚し、爽やかな朝を迎えている。
与板高等学校の歴史を緋す。

与板町には今迄に何度か来ておりますが、何時も町の入口で目にするのが、刃物の町与板の看板である。

〈与板土木事務所長〉 阿部琢郎

聞くところによると与板刃物は、徳川中期頃から刀鍛冶の技術を生かした鋭い切れ味と、強靭さをもって

伝統を持ち、又屈折した街路に微かに城下町の面影を残した町でもある。
この静かな町で仕事が出る事は大変幸せな事であり、これからは皆さんの御指導をお願い申し上げます。

県の四月の異動により、御当地の保健所長を兼務することになりました。
当県の衛生部公衆衛生課長として新潟に赴任以来、県民の健康保持、増進に微

〈与板保健所長〉 吉田哲彦

力ながら一生懸命取り組んでまいりましたが、このたび住民の方々とより身近かな立場で健康問題に取り組むことができ、これを大変嬉しく思っています。

御当地の町政の柱の一つとして「町民が健康に恵まれる町づくり」を取り上げられておりますので、保健所が町民の疾病予防・健康増進に積極的に寄与させて

与板中学校長を命ぜられ、四月から与板町の皆様に大変お世話になっております。学校現場から離れ指導行

〈与板中学校長〉 計良登

政のお手伝いをしていました関係、現実とのずれが生じないよう、実態を踏まえ先生方と共に着実な実践を

① 一生懸命、勉学に努める生徒。
② 互に励まし、体力を伸ばす生徒。
そんな生徒に期待をかけ、日常の教育活動を盛り上げたいと願っております。

与板の住み心地は、如何ですか。

この4月に与板町に赴任してこられました各学校長及び各所長さんから、与板町の印象や、抱負などを語っていただきました。



私はこのたびの異動により見附出張所から着任いたしました。加茂で生まれ加茂で育った生粋の加茂っ子であります。相川支局勤務以外は全部自宅からの通勤

〈法務局与板出張所長〉 有本元一

で居を移すのは今回が二度目です。当地は長岡支局勤務当時お邪魔したことがあり、神社仏閣が多く史蹟、名勝にとみ、人情濃やかな土地柄の懐かしい町

一日も早く皆様方のご期待に添うべく努力し法務行政の発展に尽くす所存であり、ますから何分のご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

古くは郡役所、西本願寺与板別院の所在地、刃物の産地として栄え。近くは縄文土器の出土、アーケードの飾り、また昨年は高校野

球における与板高校の活躍は町民の一喜一憂をさそった。ともあれ一口に言ってしまうと、こじんまりとまとまった由緒ある町である。

着任して一ヶ月余り、早速に言って町の伸び悩みを感じる。昔から栄えたところには、人が住むにふさわしい、それなりの条件が満た

区切りよく十五回目の転勤で上越高田からこの与板へやってきました。何卒よろしくお願い致します。当地は始めての勤務であり地域の方は純朴で人情

〈与板警察署長〉 山田三蔵

り引越してきてまだ日が浅いので、感想は？と聞かれても戸惑うのですが……。当地はその昔、城下町であり地域の純朴で人情

味豊かな土地と聞いてきました。警察的にもあまり大きな事件事故はないようですので、この良い伝統を守り、町民の皆さまが安心して

この度の定期異動により、おけさの島、佐渡羽茂から家族共々御世話になっております。雄大な信濃川に抱かれ、自然環境と史跡に恵ま

〈東北電力与板出張所長〉 伊達文男

れた与板町は、冬場の雪と汐風の相違以外は、故郷を感じさせてくれます。伝統ある金物工業も、当社のエネルギー問題と同じく、嚴

産業と電気、切っても切れない仲ですが、少しでも力になればと考えていますので、お気付きの点がありましたら、何なりと御相談をお待ちしています。今後共御協力の程、よろしく



ママ 忘れないでネ

- 5月21～22日 13時30分から14時30分
ツ反判定及びBCG 母子センター
対象者 ツ反実施者
- 5月28～29日 13時30分から14時30分
日本脳炎 母子センター
対象者 園児(希望者)
- 6月2日 8時30分から11時30分
糖尿病精密検査 与板保健所
対象者 該当者に個人通知
- 6月3日 13時30分から15時
乳児検診 母子センター
対象者 生後12ヶ月までの乳児一般
- 6月9日・6月11日 13時30分から14時30分
日本脳炎 母子センター
対象者 園児(希望者)
- 6月10日 13時30分から15時
2才児検診 母子センター
対象者 S.53.9.1～S.53.12.31迄出生者
- 6月16日 13時30分から15時
西体育館
成人病検診(循環器検診未受診者検診)
対象者 該当者に個人通知
- 6月18日 13時から15時
糖尿病検診事後指導会 与板保健所
対象者 該当者に個人通知

ご存じですかこの制度

「交通事故、詐欺その他の犯罪で被害を受けたのに検察官が犯人を裁判にかけなかったのは、ふにおちない」例えばこんな不満のある人のために検察審査会制度があります。審査会は、市町村の選挙人名簿からくじで選ばれた11人の審査員が民間人を代表し、住民としての健全な良識に従って、検察官の不起訴処分を調べなおしてくれる民主的な国の機関です。相談や審査の申し立てに費用はいっさいかかりません。お気軽に下記にご相談下さい。

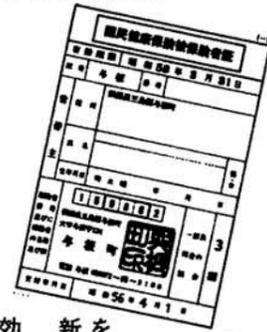
長岡市三和3丁目9番地28
長岡検察審査会事務局
☎35-2141

ユニセフ(国際連合児童基金)では、今年の国際障害者年にあたり、「ともに生きる」というテーマをかねて途上国の障害児への援



あなたの愛を 飢餓で苦しむ子供達に!!

助を呼びかけています。途上国では毎年五百万人の子供たちがビタミンAの欠乏により失明の危険に脅かされ、二十五万人の子供たちが失明しています。また、途上国の農村や都市のスラム街などの不衛生な生活環境も伝染病の発生につながります。しかも、医療施設や医師が不足しているため、治療の遅れから障害



お忘れの方はいませんか

国民健康保険被保険者証の更新を!!
三月の末に保険証の更新を行いました。まだ未更新の方がおられます。旧保険証(黄色)は、有効期限が過ぎておりますので今後皆さんの中で受診さ

生活のメモ

5月1日より印紙税の税額がわかりました

主な改正点
◎いままでも100円の印紙税がかかっていた文書の印紙税額が200円になるなど、印紙税額が2倍に引上げられました。
◎商品券、ギフト券などの物品切手で券面金額が記載されていないものであっても、引換給付される物品の価格に応じて、印紙税がかかることになりました。
◎不動産売買契約書、請負契約書などで、契約金額が記載されていないものであっても、見積書注文書などを引用しているときは、その見積書、注文書などに記載されている金額に応じて印紙税がかかることになりました。

青年海外協力隊員募集

資格…満20才以上、原則として35才までの日本の青年男女
願書締切…昭和56年5月31日
選考試験
第1次選考…7月5日(日)

第2次選考…8月6日(木)～8月12日(木)までの1日
派遣期間…2年間
応募方法…所定の願書を下記へ
〒150 東京都渋谷区広尾4-2-24
青年海外協力隊事務局

海上保安学校学生募集

▷受付期間◁
4月23日(木)～5月1日(金)
▷受験資格▷
昭和32年4月2日以降に生まれた人で、高等学校卒業の学歴を有するもの。
▷採用予定数◁ 約85名
▷試験日◁
第1次試験…6月7日(日)
第2次試験…7月21日(火)
▷受験手続◁
◎申込用紙請求先
東京都千代田区大手町1-3-3
人事院 関東事務局

作業停電

▷日時 5月29日(金)
午前9時～午後12時30分
▷地域 滝谷・当之浦

くらし

●役場 ☎3100番

心配ごと相談室

■開催日…5月12・19・26日
と6月2・9日
■時間…午後1時30分より
■場所…役場・男子厚生室

交通事故相談所

■開催日…5月14日(木)
■時間…午前10時から
午後3時まで
■場所…役場・男子厚生室
どなたでもお気軽に、相談は無料です。

減塩食運動実施中(与板町)



食事のかたよりや、食べすぎは成人病につながります。予防のためにも次のことを実行しましょう。

- (一) 塩からの食事はひかえる。
- (二) ゆっくりかんで、腹八分目。
- (三) 肉、魚、大豆製品などのタンパク質を一食一品として食事にとり入れよう。
- (四) 牛乳、スキムミルクなどの乳製品はできるだけ多くとろう。
- (五) 新鮮な野菜、くだもの、海藻類をたっぷりとろう。



生活のメモ

国民健康保険料の免除申請は早目に!!

ただいま昭和56年度分(4月～3月)の国民年金保険料免除申請を受付けしております。国民年金保険料の免除とは

- 所得がないとき
- 生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けているとき
- 地方税法に定める障害者であって、年間の所得が政令で定める額以下であるとき
- 地方税法に定める寡婦であって、年間の所得が前号に規定する政令の額以下であるとき
- その他、保険料を納付することが著しく困難であるとき

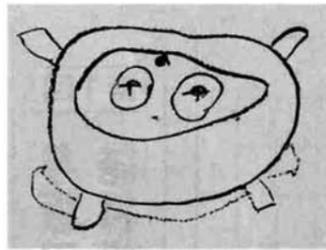
などの事情で保険料を掛けることが難しいと認められる人にその年度の保険料を免除する制度です。保険料納入が困難だということでも未納にしておきますと老令年金や障害年金などが受けられないこともあります。納入困難であると認められる世帯とは、だいたいの目安としては

与板電報電話局 ☎2700

夫婦子供2人で固定資産がなく前年の総所得額が117万円以下であれば該当すると思われます。尚、詳しいことは年金係に照会下さい。

身体障害者福祉強調運動に協力 “青い鳥はがき”を進呈

郵政省では、身体障害者福祉強調運動に際し、この運動に協力して、特別な意匠の40円郵便はがき(はがきの切手の部分が“青い鳥”)を4月20日から発売しています。このはがきは、一般に販売するほか、通信記念日にちなみ、重度の身体障害者の方で申し出られた方に無料で一人に20枚差し上げます。身体障害者(1級及び2級で満6歳以上の方)の方でこのはがきを希望される方は、住所又は居所のお近くの郵便局に身体障害者手帳を提示され、所定の用紙に必要事項を記入してお申し出下さい。用紙は、郵便局、福祉事務所の窓口にあります。申し出期間は5月31日までです。



仮面ライダー

小さな目 大きな芽



お母さんの買い物

善意を ありがとうございました

馬場町・山田一太郎氏から町の社会福祉に役立てて下さいと、2万円のご寄附をいただきました。



▲思い出話に花が咲き……

60年ぶりに同級会!!

大正6年に与板小学校を卒業された人達が、卒業以来60年ぶりに顔をあわせました。先月の18日、北新町の山崎要吉さんの音頭により20数名の同級生が、北は北海道の釧路、南は九州長崎から、はるばるこの日のためにかけつけ、なつかしい旧友と再会し感激の一日を過ごしました。

優良ドライバーの 皆さんを表彰



▲交通課長さんからの表彰伝達

永年、安全運転を心がけ、無事故無違反の模範ドライバーの次の方々が表彰されました。(敬称略)
◎連名表彰 (30年以上) 山崎信策・山崎源蔵
◎連名表彰 (25年以上) 五十嵐博栄・山崎正
◎連名表彰 (15年以上) 風間三吉・倉品厚・小林作一・佐々木倉蔵・吉村フミ子・岩下三代司・吉田勝・本間キク・風間十三八・西野時雄・白井シゲ・大平堅志・田中正義・牧野音市・山田繁夫・石黒要一・笠原保・村奈幸栄・大久保進・佐藤忠夫・三鶯栄作・佐藤一夫
◎単名表彰 (15年以上) 2名
◎単名表彰 (7年以上) 16名



〔きく組〕
よねやまあつしくん



〔きく組〕
いからしなみこちゃん

与板幼稚園

みんなで健康づくりを



▲役場庁舎にとりつけられた看板

与板町では、健康は家庭を守る合いことばをスローガンに「健康づくり宣言」を致しました。町民の方々一人一人が“自分の体は自分で守る”という認識を持って頂くためその行政目標を明確に打出したものです。これからはさらに地域ぐるみでの健康づくり運動の輪を広げ、積極的に展開いたします。



こんな所にも 白い妖精が……

車がどんどん通る県道のすぐそばに、かれんな水ばしょうが一株。原の吉荒さんの家にある池には白くきれいな水ばしょうが、風に吹かれユラユラと咲いています。何も遠くまで行かなくても、すぐ家の前で見れるから幸せと、うれしそうな奥さん。

ひろば



賑わった 城山山開き

▲これが楽しみ……
豪雪の影響か、桜の開花にはちょっと早かった4月19日、山開きとなった城山山頂には家族づれや町内会、グループそれに町民ハイキングに参加した人達で、文字どおり人、人で賑わいました。山開きの神事後、それぞれのグループにわかれ、ゴザの上での昼食は又格別の味、楽しい一日をすごしました。



わがまち

弥彦遠望

別院橋からの眺めです。古いスケッチブックから再現してみました。山あり、川あり、四季それぞれに与板の美しい風景のひとつでした。小・中学生の頃、画板をかかえて土手の草むらに腰をおろされた方も多いかと思います。私もくりかえし描いてきました。水辺のやなぎの若芽が、冬の厳しさを忘れさせてくれるのです。いまは、土手はひくくなり、舗装道路と現代風な公園になっています。いつか、新しい視角をみつけないと、時どき立ち止まっては眺めておきます。
文・絵 雲居立雄氏



文芸欄

詩

早春

のぎく読書会 M・H

春の野は淋しい
緑は全て土の中
埋れて、姿も見せず
冷い風は
枯れ草をふるわせ
舞いあがる

俳句

花冷や四十九日の汁よそう
春の空樺切られて広がる
春書を托鉢の鈴重ね合う
托鉢の鈴遠くなり春耕す
退院の刻知らざるし花の冷え
旅立ちや軒のダルマ草小さく咲き
うら、かにテルテル坊主置き忘れ
古構え幟立てたる初節句
濡れて干す赤と黄色の春日傘
うら、かやリュックの金具陽を返す
峡田打ちせかるし如く老一人
葎かげの春の落つむ村祭り
与板俳句同好会

短歌

天折の画家が描きし魚野川の鮎三匹や匂へるごとし
千村ユミ子
ひっそりと暮らす心を養へと娘は送り来ぬ短歌入門
高野ユキ

越後路の冬のきびしさ耐えぬきて命限りと桜咲きけり

のぎく読書会 A・M

雨音を聞きつゝ、たまにも縫いばひと刻心しずまりてゆく
小林緋紗子

第1回

与板アマ
詰将棋戦

第3局

田 愚 小林三四郎

(堂前中島町)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 飛銀香歩

ヨイタの文字
あぶり出し曲詰

上の盤面から、ヨイタの字をあぶり出し、詰めて下さい。

ヒント

● 詰め上がりは15手詰でタの字になります。

※ 詰め上がりの解答は、六月号に掲載。

歩

6六金 同玉 6五と 同桂
 5七金 7五玉 7六香 6四玉
 8四竜 5五玉 4五金 同竜
 5六歩 同竜 5四竜 まで15手詰
 (3手目6九香は6七歩合で不詰、同じく
 5七金は7五玉 7九香 6四玉 8四竜
 7四歩合 同竜 5五玉 8五竜 6五桂ハ
 ネで不詰) 詰め上がり「イ」の字

4月号
詰将棋解答

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

この詰将棋は
小林さんが考
えて作られ
たものです。

5月の四季

花の無い花見



別院境内の桜並木

資料提供 与板町商工会観光部

今だに寒く、雪が消えただけの春なのに桜の蕾もかたくなのある日曜日、人々は花見の日だと云い酒盛りだと言ふ。丸坊主の木梢を寒風が走り抜ける其の下で、花ならぬボンボリ相手に首筋うずめての宴など見るも哀れそのものである。

自然を見捨て、季節の感覚を失った人間等が、味気なく只生きるだけの忙しさに追われ、しかも勝手に日取りを決めて季節の行事としてしまふ。何も自然に逆って迄花の咲かない花見の日頃をきめなくとも良いはず、けっして花はあなたを置いて行かない。むしろ爛漫の春を飾ってあなたを待っているはず。三日で散る桜も見て貰ってこその花、あなたあつての桜。

例えスペースシャトルが空を揺すっても花が散る事もなければ木が枯れる訳でもない。焦らず急がず人生ゆっくり行きましよう。

「酒なくて何んの己が桜かな」と謳った一昔前を想い浮かべ、花に合わせた花見がしたいものです。

桜並木でなくとも結構、別院の森の桜がきつと心温まる花見の一日を楽しんで過ごさせてくれると思えますから、来年こそ満開の日頃を見計っては是非立寄ってみましよう。

五月
輪

最後の追込み

公演本番まで、あと二十三日。皆んなで力を合わせて、始めての催しを、悔のないよう精一杯ベストを尽くそうぜ!!

今日の成果は……



ここにも1枚たてようぜ

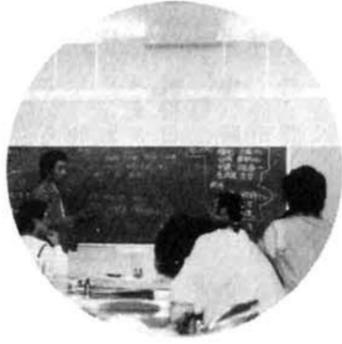


ガンバツテマス!!

綿密な打合わせ



倒れないようにしっかりと



村祭りを終えて

本与板青年会長

去る四月十三日に、本与板の公民館で我ら本与板青年会による歌と演劇が催された。館内は超満員で熱気がムンムン。二時間半という短い時間だったけれど、爆笑のうちに無事終了して今ほっとしたというのが実感だ。



カラオケ大会で自慢ののどを

二月下旬頃から準備を始めて、三月、四月と練習。四月に入ってから、毎日夜遅くまで練習で翌朝眠い目をこすりながら出勤。そんな日々が続く、祭りが近づくと頃にはみんな少々疲れがみ。それでもなんとかやってこれたのは、一人一人が本当にやる気になったからだと思う。人に言われて

学級生集まれ!!

青年学級では、新年度に突入して、心を新たに活動内容も豊富になり、がんばってまいります。また新風をむかえるべく、ここに新入生を広く求めるのであります。与板在住の勤労青年ならだれでも受けつけます。あなたも新しい世界へ飛びこんでみませんか。私達はいつでも笑顔で向えます。尚、定例会は毎週火曜日勤労青年ホームで行っています。その他にも多彩な行事を組んでおりますので、是非一度のぞきにきて下さい。連絡は、町教育委員会、又は長谷川清久(TEL)二四三三八までお願い致します。

編集部より

いよいよあと一ヶ月とせまってまいりました「泥かぶら」の公演。役員は連日クラブ室に集って券売の状況を見ては、一喜一憂しております。後援団体のみなさまにもたいへんご迷惑かと思ひますが、御協力宜しくお願い致します。また、新年度になりますので、各サークルとも新入会員を募集しております。よろしくおねがい致します。